平成23年4月1日

各 位

上場会社名　株式会社 ポプラ
代表者　代表取締役社長 目黒　真司
（コード番号　7601）
問合せ先責任者　執行役員　経営企画室長 大竹　修
（TEL　044-280-2813）

業績予想の修正および繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月9日に公表した平成23年2月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
また、平成23年2月期において見込まれる繰延税金資産の取り崩しについても合わせてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年2月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	59,664	626	653	165	16.72
今回修正予想(B)	57,671	330	364	△551	△55.71
増減額(B-A)	△1,993	△296	△289	△716	
増減率(%)	△3.3	△47.2	△44.2	―	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	57,220	444	477	150	15.21

平成23年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	57,900	613	645	174	17.64
今回修正予想(B)	55,944	381	336	△573	△57.93
増減額(B-A)	△1,956	△232	△309	△747	
増減率(%)	△3.3	△37.8	△47.9	―	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	55,441	449	442	121	12.28

修正の理由

1. 修正の理由
　平成23年2月期通期は、夏場の猛暑による売上の増加やたばこの値上げに伴う駆け込み需要などがあったものの、10月は反動で大きく客数が減少いたしました。11月以降は想定よりも早い速度で回復の傾向となりましたが、年末から山陰地方で発生した大雪の影響による物流の混乱、子会社で発覚した不適切会計処理などに伴い、最終的に当初計画した営業利益までには至りませんでした。

2. 繰延税金資産の取り崩しについて
当社を取り巻く経営環境を総合的に勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、中長期的な繰延税金資産を計上しておくことは適切ではないと判断し、平成23年2月期において繰延税金資産6億3,300万円を取り崩すことといたしました。
これに伴い平成23年2月期の連結業績は5億5,100万円の純損失となる見込みになりました。

3. 配当に関して
現時点で配当金に関する変更の予定はございません。

以 上